

第10号

1983年1月10日発行

京都精華大学

〒606京都市左京区岩倉木野町137の1
電話 京都 (075)791-6131

木野通信

紹介「学外実習」

学外の人には「学外実習」という言葉は余りなじみのないものと思います。京都精華大学美術学部を新設（昭和五十四年）いたしまし時に、何か特色のあるものにし



よく「都市一工芸」といわれます。ところが千年の都・京都には世界に類をみない数多くの伝統工芸（産業）が根づいております。しかもそれぞれが非常に高い水準で世界的にも高く評価されています。美術学部を設置するにあたって、この京都ならではのものを活用したいと考え、伝統工芸（産業）に関連する工房・企業等の現場に二週間実習を付けて、現場の人に指導してもらおうと考えました。勿論、正規のカリキュラムの中に組み込まれています。染織関連のところをはじめ、陶磁器・木竹工芸・京版画・象嵌・七宝・扇面・印刷・ニスプレー・商社等の三十余ヶ所の作家・工房・企業に、約百名の学生がそれぞれ実習に付けています。実習先の選択にあたっては、現在自分が専攻しているものと関連のあるところに行く人もあれば、逆に全く違った分野のことを知りたいとして行く人もあります。

またときは、実習を受け入れてくれるところがあるだろうか、又その計画を実施することによって、本来の大学教育がゆがめられはしないか、学生にとっていい実習となるであろうかといういろいろ心配いたしました。

実習を終えた学生にはなるべく多く話をして聞くことにしております。学生はいろいろな感想を語ってくれます。日本画専攻の学生ですが、陶磁器関係のところに行くと、自分の進路を考えたというよりも、陶磁器が面白くなったというのがあります。又、沖繩で紅型染を一生の仕事にしたいと考えた染織専攻の学生が、関連のところを実習に行き、沖繩の紅型染のいいところも欠点も分りかけてきた、沖繩での仕事に更に情熱がわいたという場合もあります。彼は実習先で大変気に入られ、どうしても就職してくれと頼まれ、ことわるのに苦労したようです。マンガ専攻の学生ですが、専攻とは全く関係の

軟式野球部優勝!!

入れ替え戦にも勝ち、一部リーグに昇格



11月9日、日刊スポーツ新聞社後援、近畿六大学軟式野球二部リーグで、プレオフの末、大阪経済大学を4対0で下し、優勝した。当夜、さつき食堂において祝勝会が開かれた。

入れ替え戦（3回戦）が行なわれ、一勝一敗のあと、サヨナラ勝ちで一部リーグ入りを決めた。今年の活躍は本部長 佐々木副主将を中心とするチームワークと、四回生のガンバリによるところが大きかったが、一部リーグでは甲子園経験者も少なくなく、スピード、技術はかくだんの違いがあり、いちだんとレベルアップが望まれる。なお、一部リーグ構成大学は、神戸学院大学、京都産業大学、神戸大学、大阪大学、大阪学院大学である。（戦績は6面）



就職状況

学生諸君の就職戦線は不況の長期化やオフィス・オートメーションの進展などの影響を受けて、年々厳しさを増しているようです。本学でも学内求職者の約六倍の求人数を確保してはおりますが、内容的には問題がないわけではありません。

- ①美術学部では教員、作家等の専門職希望者が多く、民間会社との選択に迷っているうちに就職シーズンが終ってしまふ、というケースが目につくこと。
 - ②四年制女子対象の求人、とくにデザイナー・企画職などの専門職求人が極めて少ないこと。
 - ③短大英語英文科については求人企業は多くても、大手企業の採用試験日が殆ど重複しているため、事実上の受験チャンスが制限されていること。
 - ④地方出身者や身障者・外国籍学生に対する門戸の狭さが一向に改善されていないこと、等々。
- さて昨年度の実績をふり返ってみますと、就職希望者三七二名うち就職決定者三四〇名で就職率は九一・〇％でした。就職先の主な企業名は後記のとおりです。
- 英語英文科卒業生は各産業界分野に平均的に進出していますが、繊維業界および銀行・保険・証券業などの金融業界のウエイトが比較

第四回

「精美展」を観て

由里 明
(美術学部教授 洋画)

面になつたのだと思われ。即ち、一見何でもないようなことに工夫をこらしたりすると、失敗が反って成功につながったり、偶然の発見が必然の創作につながったりするものである。実技とか仕事というものはたえずそうした創作活動でありたい。

他に上堀暢子（洋画）の「自我像」は、土屋智敬（洋画）の「影」は、共に相当の力作である。上堀は深く追求して重厚な画面を、土屋はアクリリックな絵具やバステルで明快な画面を、共に練達なデッサン力にものをいわせているのが嬉しい。

日本画には小島高広の「大原の里」他、大作・力作があつたが、中に二五〇号の画面にまとめた「雄の孔雀の雛の群像」があつた。作者名を忘れてしまつて大変失礼している。この絵には、構図やモチーフの問題もあるが、力作であることは論を俟たない。

山根淳史（立体造形）の「内から外へ」は、抽象的な造形と具象的な造形を同居させようとした試みで、大胆な発想でなかなかの佳作であると思つた。また着色がうまく出来ていて、素材が石膏でなく金属のような材質感が出ていたように思う。また氏家吉志の「鳥」吉田実の「GAME」、劉増美の「蛾」など心懸かれるものがあつた。

「合評会」といっても、稲浦、安藤、小林（陸）、吉村（正）先生等の顔も見えていたが、あまり御発言もなく、私ひとり喋つていたような状態で、独断と偏見批評会というものになつてしまつたし、記事まで書かされたのだから、ますます独断、独舌になるわけである。また、私の批評家としての理論は持つていなくて、唯「好き嫌い」だけでもの言っているのだから、その点御理解をいただきたい。

卒業生のみなさんへ

精華も創立以来十四年を経過し、卒業生も六、〇〇〇名を越えました。この間、入学案内 などお送りしてはきましたが、宛先不明。でもどつてくる数かなり多くなつてきました。今後、年一回の予定で「木野通信」をお送りしたいと思いますので、住所に変更があつた場合は、「広報部」までお知らせください。

MAIL BOX



石井翠玉
(旧姓 英文 '69)

昨年の学園祭に、ほんとうに久しぶりに精華へ遊びにいきました。卒業してからもう十年の歳月が経ったけれど、今の学校はどうなっているだろうか、と思いつつ、木野駅からプラプラと学校へ向いました。

振り返りました。精華にいた三年間の生活は、私にはとても大切な青春時代でした。いろいろな楽しい思い出に加えて、人生の大切な指針、さえも与えていただきました。もちろん、夢も……。身体にしみこんだすべての体験は、私のこれからの人生に100%役立っているはず。すばらしい恩師に出会い、良き仲間に出会い、そして思い出の積み重ね。今思ふと感謝の気持ちでいっぱい。本当に幸せでした。

精華も、この二三年、だいぶ国際的になりました。各国から留学生がこれほど本當にうれいこと。皆さんが一生懸命がんばっておられる姿を見れば、私も負けずがんばらなければ、と思つていますが、どうも「青春時代」は二度と帰ってこないという事実だけは切実に感じております。そこで在学生の皆さんに中国の唐詩の一首を差しあげたいと思います。

「金縷衣」 杜秋娘
勸君莫惜金縷衣 勸君惜取少年時
花開堪折直須折 莫待無花空折枝
(意味) 時間の大切さ。青春は帰らず。

「おいしー毎日」
宮城鈴子
(旧姓 森田 英文 '75)

来年の一月に赤ちゃんが生まれるよとして今、いろいろ思い起すのは、何となくも学生時代のこと。奈良から二時間半かけて通った道のり、よく二年間続いたと思つて。暑いとか、寒いとか、文句を言いつつ大変な毎日でした。そんななかで、いちばん忘れられないのは、学校から行った西ワシントン州立大学への夏期留学。その時、短かかったけれど経験したホームステイ。たかさんの友達が、いろいろな人との親切にもめぐりあえました。さて、宝が池の教会で式を挙げたこともあって、北の方へ行く機会がよくあります。このあいだも教会のバザーに行き、北川あたりをドライブしてきました。精華の思い出がしばらくの間、頭の中を……。11月の柔らかな陽射しは、彼との生活にとてもよく似合います。おいしい気分の毎日、実は、そんなささいなことから始まるんですよ。

卒業してから早や四年以上。つい昨日のようだけれど、ずいぶん月日がたつています。でもどういふわけか、まだ学生気分である。大学生活が二年間では短い。せめて三年欲しかった。入学当時は偏差値を気にしてたけれど、今はこれほど自分に合った学校があったらうかという満足感の方が大きい。

「近況大報告」
齊藤州久
(立休 徳形 '77)

卒業後、家の商売を手伝うようになり、必然的に、世間というつかい目を相手にしなければならなくなつてからというもの、人の波に押し流され、些細な事に悲しくなつたり、何でもないことに嫌気がさしたりで、えらく自分が小さくなつてしまつた様な気がして仕方ない。

神山久美子
(英文 '77)

「国内でも旅行はしません」
「国内でも旅行はしません」
「夏休みはどうでしたか」
「夏休みなんてとりませんでした」
「海外へは行きませんか」
「海外なんてとんでもない」
「仕事をしていますよ」
「国内でも旅行はしません」
「仕事をしていますよ」
「夏休みはどうでしたか」
「夏休みなんてとりませんでした」
「海外へは行きませんか」
「海外なんてとんでもない」
「仕事をしていますよ」

田中貴子
(英文 '80)

寺崎 徹
(デザイン '77)

井上敬子
(立休 '76)

山本敦子
(英文 '79)

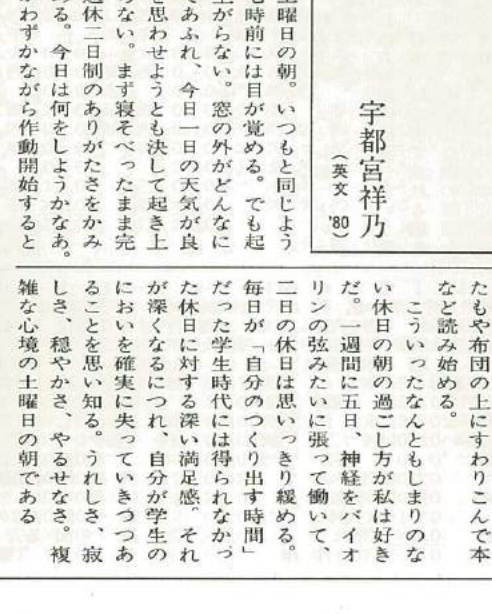
宇都宮祥乃
(英文 '80)

総天然色のメモリー
宮城明和
(英文 '77)

おもしろに窓を開け、部屋の中に新しい風を入れる。そのあと、またもや布団の上ですわりこんで本など読み始める。

卒業してはや四年目。今でも思いだす一年を通じたコンパ。四月の新款コンパで始まり、お返しコンパ、五月祭、お月見コンパ、学園祭、追出しコンパ、ETC。毎回趣向をこらして準備し、若さ

のクラブといがみあったり、苦しくつらい日々もありました。また幾度かの恋もあり、たかさんの人々と出逢いました。とくに大人である教職員の方々と親しくなれたことは、高校までの学生生活にはなかったことでした。



アセアンの現状



クントン・インタラタイ (一般教育教授 経済学)

この夏休みを利用して、私は二月間にわたってASEAN(東南アジア諸国連合)五ヶ国を訪れた。タイ人である私のおもな目的は、ふるさとを訪ねることであったが、同時にこの地域の社会情勢とASEAN日本の関係を確かめたいと思っていた。

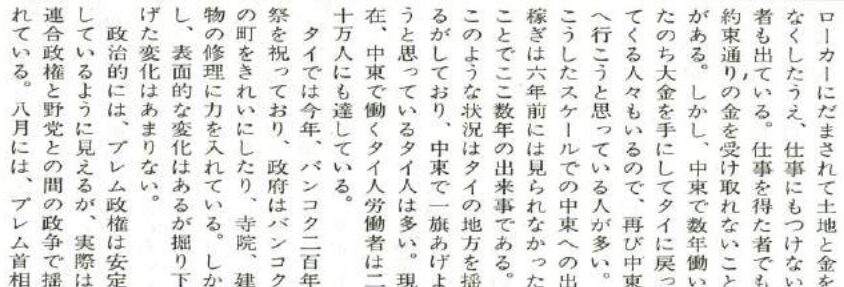
揺れるタイ

バンコクの国際空港に到着して最初に私が抱いた印象は、バンコクが車と人の洪水でさらさらひびひびしていることだった。大量の中古車が出す排気ガスのため頭痛や疲れを訴える人が増加している。タイでは輸入車にかかる関税が非常に高いので、いさお人々は中古車に殺到する。たとえば、タクシーのほとんどが十年以上経過したものであり、バンコクの空気が年々悪化するのも不思議はない。バンコクは低地に位置しているうえ、大量の地下水の汲み上げにより地盤沈下が激しいので、ひとたび雨に見舞われると水びたしになってしまふ。バンコクには下水道設備が完備していないので雨期になるたびに状況は悪化していく。また、バンコクはゴミの町といってもいいくらいゴミが多い。

私は、今回六年ぶりに地方へ足を伸ばすことができたが、村々の変化には驚いたものがあった。北部地方は緑におおわれた高い山の多い山岳地帯であるが、田畑は各所に多く、この点日本に似ている。生産性は高いのだが、田畑の規模は他の地方に比べると最も小さい。山の上には山岳民族が住みアヘンを生産している。

東北地方はタイで最も貧しいところで高原地帯である。雨の少ない地方で、三年も雨が降らず、その間、全く米を作ることができないところもある。米を作る農民が米を売らなければならないのである。日常消費する水も近くに無く、六キロメートルも離れた所から運んでこなければならぬ。東北地方は、土地が貧しく全国で最も生産性の低いところである。自然条件が悪いうえ人口増加が激しいので農民は村で生きる事ができず、仕事を求めて都会へ出ていかなければならぬ。ある村では老人と子供しか残っていない状況もみられる。

バンコクがある中部地方は、全国で最も裕福なところであり、土地は肥沃で工業化が進んでいる地方である。農民は、米のほかにバナナ、こしょう、豆、野菜などの換金作物を生産している。しかし、



その金を手に入れるため自分の土地を売ってしまふ。ローカーにだまされて土地と金をなくしたうえ、仕事にもつけない者も出てくる。仕事を失った者も約東通りの金を受け取れないことがある。しかし、中東で数年働いたのち大金を手に入れてタイに戻ってくる人々もいるので、再び中東へ行くことと思っている人が多い。こうしたステールの中東への出稼ぎは六年前には見られなかったことでもこの数年の出来事である。このような状況はタイの地方を揺るがしており、中東で一旗あげようと思っているタイ人は多い。現在、中東で働くタイ人労働者は二十万人にも達している。

タイでは今年、バンコク二百周年祭を祝っており、政府はバンコクの町をきれいにしたり、寺院、建築物の修理に力を入れている。しかし、表面的な変化はあるが掘り下げた変化はあまりない。

政治的には、アラム政権は安定しているように見えるが、実際は連合政権と野党との間の政争で揺れている。八月には、アラム首相

かたところもある。米を作る農民が米を売らなければならないのである。日常消費する水も近くに無く、六キロメートルも離れた所から運んでこなければならぬ。東北地方は、土地が貧しく全国で最も生産性の低いところである。自然条件が悪いうえ人口増加が激しいので農民は村で生きる事ができず、仕事を求めて都会へ出ていかなければならぬ。ある村では老人と子供しか残っていない状況もみられる。

バンコクがある中部地方は、全国で最も裕福なところであり、土地は肥沃で工業化が進んでいる地方である。農民は、米のほかにバナナ、こしょう、豆、野菜などの換金作物を生産している。しかし、

この土壌を売ってしまふ。ローカーにだまされて土地と金をなくしたうえ、仕事にもつけない者も出てくる。仕事を失った者も約東通りの金を受け取れないことがある。しかし、中東で数年働いたのち大金を手に入れてタイに戻ってくる人々もいるので、再び中東へ行くことと思っている人が多い。こうしたステールの中東への出稼ぎは六年前には見られなかったことでもこの数年の出来事である。このような状況はタイの地方を揺るがしており、中東で一旗あげようと思っているタイ人は多い。現在、中東で働くタイ人労働者は二十万人にも達している。

タイでは今年、バンコク二百周年祭を祝っており、政府はバンコクの町をきれいにしたり、寺院、建築物の修理に力を入れている。しかし、表面的な変化はあるが掘り下げた変化はあまりない。

政治的には、アラム政権は安定しているように見えるが、実際は連合政権と野党との間の政争で揺れている。八月には、アラム首相

義はASEANのどの国よりも進んでいる。ASEANの指導者は民主化をもっと進めるべきである。たとえば、私がマレーシアに滞在していた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

タイ南部から、私はタクシードベナン、クアラルンプール、シンガポールへと向った。

マレーシアの風景はタイ南部とよく似ているが、マレーシアのプランテーションはタイのそれより大きいし、家屋もマレーシアの方が大きい。生活水準はマレーシアの方が高いが、物価も高い。一般的に、基本物価の価格はASEAN諸国の中ではタイが一番安い。

ASEAN諸国の中でマレーシアの経済が一番良いとみられていたが、世界経済の不振がマレーシアをその圏外に置くことを許さなかった。実際、経済成長率は一九七九年の八・五パーセント、一九八〇年の八・〇パーセントから一九八一年には六・五パーセントまで下がってしまった。一方、インフレ率は一九七九年が三・五パーセント、一九八〇年六・六七パーセント、一九八一年九・六二パーセントとなっている。経済が悪化するその影響は中国系、インド系の人々を直撃する。アミプロトラマレーシア人優先政策のためである。マレーシアは他の人種よりも政権に近づきやすいし、官庁や大企業にも優先的に雇用されている。私が話したインド人や中国人はマレーシアの政治がもたらしている。アミプロトラ政策に反感をもっている。マハティールは、政権につくと、ロック・イール政策を提唱した。これは戦後、高い成長率をあげた日本、韓国、台湾の経済政策や経営管理を学んでいこうというものである。

私はマレーシアでこのルック・イースト政策をどう思うかと聞かれたが、私は次のように答えた。日本にもいい面と悪い面があり日本はすべてをコピーするのは間違っている。また、日本の経済だけを学ぶのではなく、政治面にも目を向けるべきであり、日本の民主主義

性向上にもっと努力すべきである。いまシンガポールはアジアのコンピュータ産業を独占しようとしていた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

シンガポールに入ると感じた私の印象は、せわしない都会だなどということだ。すべてがめまぐるしく動いており、またすべてに人の手が加えられているという感じである。街は清潔で整頓されている。これは法律が厳格なためである。町でゴミを捨てたり、立ち入り禁止地区に入ったりするとすぐに罰せられる。

三年振りのシンガポールだが、新築ビルが多く、現在でも高層アパートや政府のビル建築が進行中で騒音を発している。レストランや商店はお客がいっぱいで世界的不況も我関せずといった風である。昨年の経済成長率は九・九パーセント、インフレ率は八・一九パーセントであった。しかし、今年の経済実績には世界不況のカゲが見え始めている。シンガポール経済は世界経済に非常に依存しており、ちなみにシンガポールの一九八〇年の輸出額は国内総生産(GDP)の一八七パーセントに達している。

シンガポールの人口は二百五十万人しかなく労働力が不足気味である。こうした状況をうけて、リー・クワン・ユー首相は八月、国民に向けたスピーチでシンガポール製品の競争力を高めるため生産

シンガポールはアジアのコンピュータ産業を独占しようとしていた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

現在、シンガポールにはシンガポール国立大学しかなく、大学の卒業生はこの小さな国の真のエリートになることができる。

シンガポールは、人口、国土からみて小国であるが、その経済力は無視できない。シンガポールの石油精製も世界第三位、オープンしたばかりのチャンギ空港は世界第四位の広さをもっている。シンガポールはアジアで最も安定している。世界ではドル高の国が多いがシンガポールドルはUSDドルに対して強い通貨となっている。一九八一年、USDドルが二・一四シンガポールドルであったが今年の夏には二・一一シンガポールドルとなっている。

シンガポール経済の成功は、政府の安定、リー・クワン・ユー首相の強力な指導力、地理的位置の好条件に恵まれたためである。リー・クワン・ユー首相は二十年以上もシンガポールをリードしてきたが、その間、自由企業体制を強力に推進し、国民支配のためには、厳格に法律を適用してきた。反対勢力を好まず、彼の人民行動党は議席を完全に独占してきた。一九八一年、野党の労働党のジェヤラトラムが初めて議席を得たが、現在、議会の絶対多数を占めている。経済は発展しているが、気軽に意見を発表する機会がないので知識人たちの心はあまり晴れていない。現在、シンガポールには多くの政治犯が拘留されている。こうした状況はシンガポール自身にはいかにともしがたく心ある外国人だけが頼りである。

インドネシアは世界最大の天然ガス輸出国であり、一九八一年には、九十六億八千万ドルを石油と天然ガスで稼ぎ出している。

石油産業は装置産業でありあまり雇用には貢献せず、農民、労働者など大多数の人には無関係となっている。一方、彼らは高い石油に起因する交通料金の高騰に苦しんでいる。

インドネシアの消費者はインフレに悩んでおり、一九七八年から一九八一年の間のインフレ率は日本の一七・三パーセントに対し六二・二パーセントに達している。これは、一九七八年の一ドル四四ルピアが一九八二年四月に六五二ルピアへと通貨の切り下げが行われたせいもある。

私は話した学生たちは口々に軍事政権である現体制を批判し、建

国の英雄である前大統領のスカルノを称賛していた。私が訪れた八月には、インドネシア中に、37という数字がみられた。それは、一九四五年オランダから独立して三十七周年にあたるためであった。三十七周年は重要な意味をもったインドネシアの人々にとって独立三十七周年は重要な意味をもっているのである。

私は、インドネシアの地方を訪れて、この国の古い伝統と文化にふれ、感銘を受けた。ジャバカルタにあるボロブドール遺跡は素晴らしいものであった。インドネシアには他にも多くの歴史的遺跡がある。

インドネシアの文化は世界でも最も古いもののひとつに違いない。音楽、踊り、絵画、建築のレベルは非常に高いものがある。しかし、大変残念なことに、これらのインドネシアの文化の多くが植民地時代に破壊されてしまった。

何百年も植民地の人々は西欧の支配者のために厳しい労働を強いられ、帝国主義者の望む物を作らされ(強制栽培制度)、自分たちの生存のための食料である米を十分に作る事ができなくて多くの人が餓えのために死んでいったのである。

インドネシアは経済を破壊されたばかりでなく文化も破壊された。現在、インドネシアに書き言葉がなくローマ字を使用しなければならぬのはそうしたわけがあったのである。

人々の生活にはいまだ貧しいものがあるが以前と比べれば良くなっている。植民地時代には、学校へ行ける者はわずかであったが、今ではほとんどの子供が学校へ行き大学生も数多くいる。人々は独立国家に誇りを持ち互いに助け合っている。必要を争いをせずに暮らしている。私はインドネシアでもっぱらローカルバスに乗り、安いホテルを利用したので普通の人々に接する幸運にも彼らは決まって正直で親切な人々であった。

私は東南アジアの人間の一人として、インドネシアの豊かな文化と遺産に誇りを持つ。現在、彼らは経済的及び政治的困難を強いられ、近々将来インドネシアが再び人々の尊敬を受けることを私は願わずにいられない。

東方を見詰めるマレーシア

タイ南部から、私はタクシードベナン、クアラルンプール、シンガポールへと向った。

マレーシアの風景はタイ南部とよく似ているが、マレーシアのプランテーションはタイのそれより大きいし、家屋もマレーシアの方が大きい。生活水準はマレーシアの方が高いが、物価も高い。一般的に、基本物価の価格はASEAN諸国の中ではタイが一番安い。

ASEAN諸国の中でマレーシアの経済が一番良いとみられていたが、世界経済の不振がマレーシアをその圏外に置くことを許さなかった。実際、経済成長率は一九七九年の八・五パーセント、一九八〇年の八・〇パーセントから一九八一年には六・五パーセントまで下がってしまった。一方、インフレ率は一九七九年が三・五パーセント、一九八〇年六・六七パーセント、一九八一年九・六二パーセントとなっている。経済が悪化するその影響は中国系、インド系の人々を直撃する。アミプロトラマレーシア人優先政策のためである。マレーシアは他の人種よりも政権に近づきやすいし、官庁や大企業にも優先的に雇用されている。私が話したインド人や中国人はマレーシアの政治がもたらしている。アミプロトラ政策に反感をもっている。マハティールは、政権につくと、ロック・イール政策を提唱した。これは戦後、高い成長率をあげた日本、韓国、台湾の経済政策や経営管理を学んでいこうというものである。

かけ足のシンガポール

シンガポールに入ると感じた私の印象は、せわしない都会だなどということだ。すべてがめまぐるしく動いており、またすべてに人の手が加えられているという感じである。街は清潔で整頓されている。これは法律が厳格なためである。町でゴミを捨てたり、立ち入り禁止地区に入ったりするとすぐに罰せられる。

三年振りのシンガポールだが、新築ビルが多く、現在でも高層アパートや政府のビル建築が進行中で騒音を発している。レストランや商店はお客がいっぱいで世界的不況も我関せずといった風である。昨年の経済成長率は九・九パーセント、インフレ率は八・一九パーセントであった。しかし、今年の経済実績には世界不況のカゲが見え始めている。シンガポール経済は世界経済に非常に依存しており、ちなみにシンガポールの一九八〇年の輸出額は国内総生産(GDP)の一八七パーセントに達している。

シンガポールの人口は二百五十万人しかなく労働力が不足気味である。こうした状況をうけて、リー・クワン・ユー首相は八月、国民に向けたスピーチでシンガポール製品の競争力を高めるため生産

インドネシア 豊富な石油と人々の貧しい暮らし

シンガポールはアジアのコンピュータ産業を独占しようとしていた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

インドネシア 豊富な石油と人々の貧しい暮らし

シンガポールはアジアのコンピュータ産業を独占しようとしていた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

インドネシア 豊富な石油と人々の貧しい暮らし

シンガポールはアジアのコンピュータ産業を独占しようとしていた時、武器の不法所持により五人のマレーシア人が死刑を言いわたされた。これに対して、いろいろな国の学者や法律家が人道上の見地から五人の死刑執行をやめるよう電報を送ったり行動を起こした。しかし、努力はムダであった。日本では武器の不法所持は死刑にすぎない。現在のマレーシアでは、いかなる武器でも所持しただけで死刑となってしまう。もし、警官が誰かの家に銃を投げこんだら、その家の主人を捕まえて死刑にすることも可能となる。とすればこうした法律の下では、警官が公正な大義を要求される。しかし警官が公正かどうかは大いに疑問だ。もしも公正でないならば、市民生活は非常に危険にさらされている。

開うフィリピン

フィリピンの状況は、タイとインドネシアのそれに似ている。大きな違いは文化である。

フィリピンは、タイとインドネシアの間にあり、その文化は、東洋と西洋の混血である。

フィリピンは、東南アジアの中心地であり、その経済は、米と糖に依存している。

フィリピンは、多民族国家であり、その政治は、軍閥政治である。

フィリピンは、経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

フィリピンは、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

フィリピンは、観光資源が豊富であり、その観光業は、成長している。

現在のASEANと日本の関係

今回のASEAN諸国訪問で、最も目立った共通点は、第一に車、電気製品、カメラ等日本製品の氾濫である。

ASEAN諸国は、日本と密接な経済関係を築き、その貿易額は、急激に増加している。

ASEAN諸国は、日本と文化交流を促進し、その教育制度は、互に参考し合っている。

ASEAN諸国は、日本と政治関係を改善し、その安全保障は、互に協力している。

ASEAN諸国は、日本と環境問題を話し合い、その持続可能な開発は、互に協力している。

ASEAN諸国は、日本と労働問題を話し合い、その労働者の権利は、互に尊重している。

ASEAN諸国は、日本と人権問題を話し合い、その人権の尊重は、互に協力している。

「進出」として、十分な自己批判をしなければ第二次大戦を美化し、かたわら、両国には多くの違いが存在する。

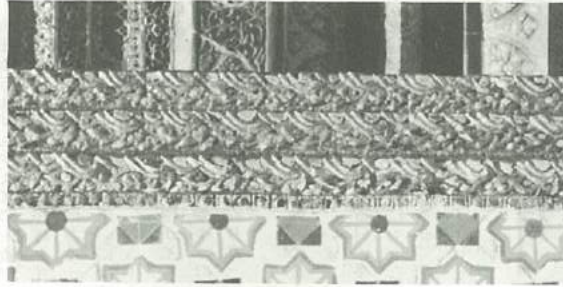
ASEAN諸国は、日本と経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

ASEAN諸国は、観光資源が豊富であり、その観光業は、成長している。

ASEAN諸国は、経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。



教育専攻の大学院生、ノーザン・アイオワ大学に来る。

特殊教育、特に障害者教育に関心をもち、日本から来た盲人の大学院生、岡村広子さんがわが大学にやってきました。

岡村さんは言う。たとえばアメリカと日本の若者は、スポーツ好きといった共通点が見られるにもかかわらず、両国には多くの違いが存在する。

ASEAN諸国は、日本と経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

ASEAN諸国は、観光資源が豊富であり、その観光業は、成長している。

ASEAN諸国は、経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

「写真」ということ。どんな言葉でも、その意味内容を厳密に規定しようとすればする程、わからなくなるものだ。

安藤邦洋。美術学部助教授。美術史。

ASEAN諸国は、日本と経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

ASEAN諸国は、観光資源が豊富であり、その観光業は、成長している。

ASEAN諸国は、経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。



小林陸一郎「神戸須磨離宮公園 現代彫刻展」神戸市長賞受賞作

「写真」ということ。どんな言葉でも、その意味内容を厳密に規定しようとすればする程、わからなくなるものだ。

ASEAN諸国は、日本と経済成長を遂げ、その社会は、現代化している。

ASEAN諸国は、文化の宝庫であり、その芸術は、独特である。

ASEAN諸国は、観光資源が豊富であり、その観光業は、成長している。

留學生. 現在本学には十一名の留學生が在学しているが、その内訳は次のとおりです。

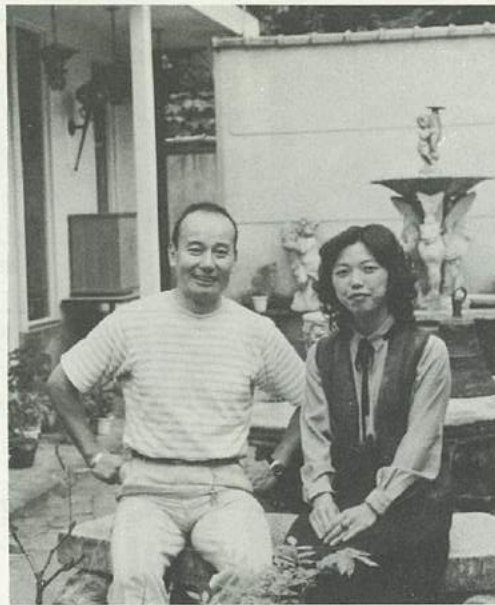
83推薦入試速報! 12月19日から四日間、美術学部と英語英文科の推薦入試が行なわれた。

Table with columns: 造形学科, 洋画, 日本画, 立体造形, デザイン, 学芸科, 英語英文科. Rows show exam results for each category.

「精華の思い出」

韓 恵子 (英文 '75)

四季の美しさとともに二年の修学を終えて、はや六年になります。萌芽的折、キャンパスに第一歩を踏み入れたあの頃の私は、まわりの全てに魅了されました。講義の中でもいちばん好きだったのが野崎先生の西洋美術史でした。ロマンチックなお喋りと、とてもカラフルな音声で、絵画の世界へと導いてくださったのは、それが...



宮本恵里 (英文 '76)

私にはストレスが溜ると食べる事に逃げる、という癖がありました。社会へ出て人間関係の煩わしさにイライラすると、甘い物を手当たり次第に食べるという事でストレスを解消してきました。そしてある日、実に不健康な自分を発見したのです。『食は命なり』という言葉が聞かれたことがあるでしょうか。私達の身体の血や骨や細胞は、全て私達が食べる物によって作られています。現代は実にバラエティに豊富な食物で溢れており、私達は...

尾生和歌子 (マンガ '81)

精華大学に入学してこのかた一年と半年、ヒマを持てあました事がない、というのも、面学生であるからには当然課題が存在する。これをこなさねばならぬ。石をほつたりヌードを描いたり、場合によっては植物園・動物園などにも遠征せねばならぬ。余談だが動物園で食べるソフトクリームは美味であった。

折角の学生時代なのであるから、サークル活動などにも手をつけてみる。同人誌を出版したりするならば、原稿も多々描かねばならぬ。休講にでもなれば、実技室やラウンジなどに集まった仲間達との親睦も深めねばならぬ。秋には裏山へ乗っくりに行かねばならぬ。冬には雪合戦及び雪ダルマ、雪ウサギ、かまくらなどの制作に精を出さねばならぬ。木野は極寒の地でもあり、風邪をひいては休養せねばならぬ。休みにバイトに励まねばならぬ。

自分の欲求のままに好きな物を食べる事が可能です。そして、そういった食生活が多くの病気をもたらしています。ガンなどは正に食生活による血の汚れから起こる病気ではないでしょうか。西洋医学ではガンができた場合、その悪細胞であるガンを身体から取り除くことによって治そうとします。けれどもガンというものができなければならぬという身体全体の問題があるのではないのでしょうか。つまりガンを招いた病人の食生活に根本的な誤りがあるのです。それを改善しない限り、たとえ一時的にガンを取り除けたとしても、再びガンに犯されるといふことになるでしょう。食物で溢れた今こそ『食べる』という日常的な事を勉強する必要があります。と思う今日この頃です。



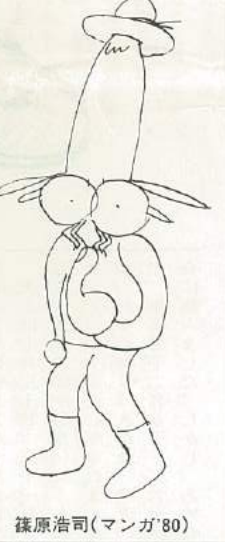
オーストラリア留学体験

藤原三知子 (英文 '80)

一八才から一九才までの一年間、日本とは正反対に位置する、オーストラリアで過ごした。オーストラリアは、平らな広大な国の上に、人口が日本に比べものにならないほど少ない国だ。どんな状況においても、楽しんでしまおう。生活のテンポが、ゆっくりして、おどろきや不安が、ゆっくりと、おどろきや不安が、ゆっくりと、おどろきや不安が、ゆっくりと...

ある日、滞在家庭のご夫婦と郊外へドライブに行った。少し郊外へでると、まわりは見渡すかぎり、牧場がひろがっている。しばらく走っていると、道路を羊が横断していた。百頭どころではない。何千という羊がノロノロ歩く。だんだんイライラしてきている私をよそに、ご夫婦は羊の批評などして、結構楽しんでいる。余裕のほほえみなど浮かべているのを見て感動した。

すべがこういふ調子なのである。私がまがってバスを乗り過ぎた時など、バスの運転手がほっておけないと爆笑して、バスで家まで送ってくれた。電車が一時間遅れると、駅にいる客がその間に友達になってしまふ。道をたずねると、道路の真ん中で地図をひろげて説明してくれた。信じられないような毎日だった。一年間はあつという間に過ぎてしまった。不思議の国にもどるといふ日本企業が進出してきている。何年かすると日本のように忙がしい国になるかもしれない。いつまでも、不思議は不思議でいてほしい、そんな気がする。地球はほんとうにまるいんだ。それぞれの人が一所懸命に生きていく。私も、地球人として、頑張りたい。—そう実感してもう二年もたった。そろそろまた不思議の国へ帰りたい。



藤原浩司(マンガ'80)

呉 宏明 (英語英文科助教授 英文学)

今年の十月から、精華で中国語の学習会が毎週水曜日の放課後おこなわれていますが、僕も習いに参っています。もし時間があれば卒業生のみなさんも参加しませんか。

野上芳彦 (一般教育教授 心理学)

日本には、一期一会という言葉があります。古来、茶道で使われた言葉の一つです。人間一回きりの出会いでも、はかり知れない大切なものであるならば、大学で学び会ったお互いのご縁を今後も大切にしていきたいものです。

日高八郎 (美術学部助教授 思想史)

ときどき卒業生から便りをいただく。ひよこり訪ねてくれる人もある。なつかしい。精華に来て六年目。窓から見る紅葉の色は変わりませんが、私も大分年とりしました。しかし、ひとまず元気です。

長谷川治清 (英語英文科助教授 貿易英語)

卒業生の皆様、お元気ですか。最近毎朝一時間程英文を写し、書く練習をしています。なんとか早く、良い英文を書けるようになっていくの楽しみです。学なり難し、と言いますが、もともと、学ぶことが、自分が無敵であることがわかってきました。大学も昔とはかなり変わりましたが、一度時間をとってお訪ね下さい。

笠原芳光 (一般教育教授 倫理学)

倫理学の授業はずつと古今東西の人間の生きかたを主題にしています。やはり学生諸君に著作を読んだ感想を発表してもらっています。年々向上しているように思います。しかし初期のように聖書の発言は少なくなりました。二三年前から始めた倫理学の小さなクラスでは宗教の問題を扱っています。既成の宗教や宗教人の評価や批判を通して、宗教の現状やその変革を考えています。近頃の青年は広義の宗教的なものへの関心が強いといわれますが、どうでしょうか。最近、宗教の現在——日本人の宗教観——という本を人文書院から、美術学部の森本勇氏に装画をして頂いて出版しました。

三浦久 (英語英文科助教授 講義)

非常勤講師の二年を含めて、今年でちょうど十年、精華で英語を教えたこととなる。最初の年に使った講義のテキストは、『ユングとの対話』と『クリシュナムールティ・リーダー』だった。ユングもクリシュナムールティも当時はまだ一般にはほとんど知られていなかったし、英語もかなり難解だったので、学生はあまり関心を示さなかった。ある時、『わかりません』、『やっぴりありません』という返事の連続に少々頭に来て、単位はあけるから、やる気のない者は次のクラスから出て来なくていい』と宣言した。あれだけ強言っておけば、四〇人全員、ちゃんと予習をして出て来るはずだと期待しながら、次のクラスの日、教室のドアを開けた。わずか三人、はつこの悪そうなお顔を、離ればなれにすわっていた。それを見たはつこも泣きたい気分だった。

日本全国の散らばっているであろう多くのクラスをとった皆さん(そして、多くのクラスをとらなかつた皆さんも)、昔のテキストのほこりを払って、仕事や育児のあい間に、読みなおしてみようというのはどうでしょうか。すぐに眠くなるって読み続けられなかつたとしても、少くとも、あのなつかしい木野の風景が、様々な思い出とともに、鮮かによみがえってくる、というところだけは約束します。ところで、はつこは、八三年の三月で、京都を去り、信州へ戻ることになりました。精華での十年は、本当に、楽しい、また tremendous な十年でした。皆さんのおかげで、いろいろな事を学んだような気がします。皆さんが、日本の(あるいは世界の)どこにいようと、元気に自分の人生を生きましますように。

イーデス・シファート (英語英文科教授 英詩)

Again the row of sazanqua trees is blooming white and pink in the autumn sunshine on the Seika campus. Who remembers when they were first planted there? Already it seems as though there never was a time when they were not there. The students too — no longer in light summer clothes, but wearing warm garments — does it seem possible that there have been numerous different sets of them, hundreds of new ones every spring, and each March hundreds of them leaving after their graduation ceremony? When we meet again with former pupils, many from more than ten years ago, and they show us their children, or we are told of careers and adventures, we who have stayed on at Seika realize that time and change do keep occurring. The seasons change, small trees become large, former students become mature members of society, and even among the teachers there are new ones coming and old ones leaving. New buildings, more pavements, more cleared land but, hopefully, always the forested little mountains encircling the area. And beyond the Kinō valley that has changed from all farmland to a busy area of new homes, shops, and schools, we can trust that Mt. Hiei will remain standing for some more millions of years.





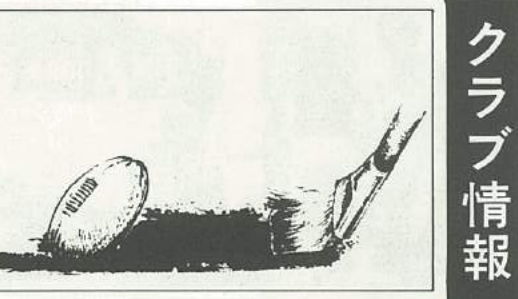
60キロ、15時間、歩いた歩いた。今年も私はまた鉄人になりました。朽木からこの精華までの距離を体で実感した。紅葉した山の間を、果てしなく歩いてゆくと、自然の中から秋が浸みこみくる。こんなきれいな風景もこの感覚も、その瞬間は今だけのものだなあって感じた。足の痛みも美しい自然の中では、すでに忘却の彼方。しんどくてもしんどくても歩いた。励まし合って歩いた。みんながそれぞれに感じて歩いて、ひとつになった。ひとりの脱落者もなく、全員完歩をめざして。あと少



涙の鉄人歩き大会 青木ひろえ (デザイン 81)

Table with 5 columns showing dates (11月19日, 11月7日, 10月17日, 10月10日) and various statistics for different teams or events.

10月10日、対京芸大戦を皮切りに11月19日まで行なわれた京都五大学対抗戦(精華、仏教大、京外大、京芸大、京大医学部)の戦績は次の通り(四勝一敗)



硬式テニスクラブ 最初五人という少人数から始まった硬式テニスサークルも、四年目を迎える今では、安藤先生、稲浦先生、長谷川先生を顧問とする約一二〇名の大きなサークルとなりました。

本年度は新入部員九名を迎え、勢三五名のチームとなった。相変らず経験者は皆無といつて差しつかえないが、創部以来十五年の月日は「伝統」らしきものをその練習に、ゲームに、そしてチームメイトの間につくりあげてきているようだ。

ラグビー部 京大五大学 ラグビー対抗戦を終えて 10月10日、対京芸大戦を皮切りに11月19日まで行なわれた京都五大学対抗戦(精華、仏教大、京外大、京芸大、京大医学部)の戦績は次の通り(四勝一敗)

軟式テニスクラブ 夏期合宿 全国大会の報告 二大イベントの一つである全国私立体育大会を前にして、夏休み合宿が行なわれました。時は夏休みに入ってから一週間後、七月十八

ワンダーフォーゲル部 「八ヶ岳合宿の感想」 富田千彩子 (編集 80) 夏合宿を長梅雨のためお流れにしてしまった分、秋合宿でもえ

列車から始まったと言えらるだろう。ホームに入ってきた電車を見るなり、座ることはもちろん、電車に乗れるかどうかかわからず、一瞬青ざめてしまった。さすがのゴールデンウィークとはいえ、覚悟のなかつたことだけに、やっとな電

地蔵屋根では、昨晩の雪が凍って滑るため、少々危険だったが、他の登山客の人達に助けられたら、何もなく全員無事にこなせたようである。雪さななかつたら、そんなに難しい所でもなかつたのに残念とも思わなかった。雪のおかげで樹氷も見られた。ある程度のスリルと緊張感があってよかったのではないだろうか。

途中、他のパーティーの事がよく気になったが、硫黄岳付近で近藤パーティーに会えたのはうれしかった。できれば三パーティーとも一緒に会いたかったと思う。去年のようなパーティーの再会の感激を今年も味わいたかつたし、何よりも後輩の一回生に合宿でのその時の感激を思い出してほしかった。

ふり返って見て、パーティーごとのコースはどうあれ、天気はどうか、みんな各パーティーごとの共通の思い出を持って、無事故で帰還したことが何よりだと思ふ。又、この合宿を機にワンゲルの仲間同志のつながりが少しでもできていればと思う。

秋には近畿大会をひかえています。夏の大会を反省し、よりよい試合をしたいものです。 追記、十一月十六日、十七日両日の近畿大会は一年生が主体となり、一、二回戦を勝ち抜いて八位内に入る善戦でした。

近畿六大学軟式野球リーグ戦 秋季リーグ戦成績 9月6日(豊島球場) 精華 10020000003 京大 00000000011

10月20日(豊島球場) 精華 00000000000 大経大 01000000001

10月14日(豊島球場) 弘大 00000000000 精華 000062x8

10月1日(豊島球場) 弘大 00010200014 精華 00000000000

10月29日(大門グラウンド) 精華 00100000102 大経大 0000100102

11月15日(豊島球場) 精華 10000200003 神商大 31000020x6

11月12日(伊丹球場) 神商大 00000000000 精華 523000001x11

10月27日(豊島球場) 京大 00000010011 精華 10000002x3



イラストレーション 石田尊司 (デザイン 80)